

「セットアップメニュー」画面にログインする

モデムに無線LANカードを取り付けたら、モデムのセキュリティ設定を行います。無線LANのセキュリティ設定は、モデムにLANケーブルで接続したパソコン(有線LANの環境)で行います。無線LAN環境では設定できませんので、ご注意ください。



パソコンとモデムをLANケーブルで接続した後、次の手順で「セットアップメニュー」画面を表示してください。

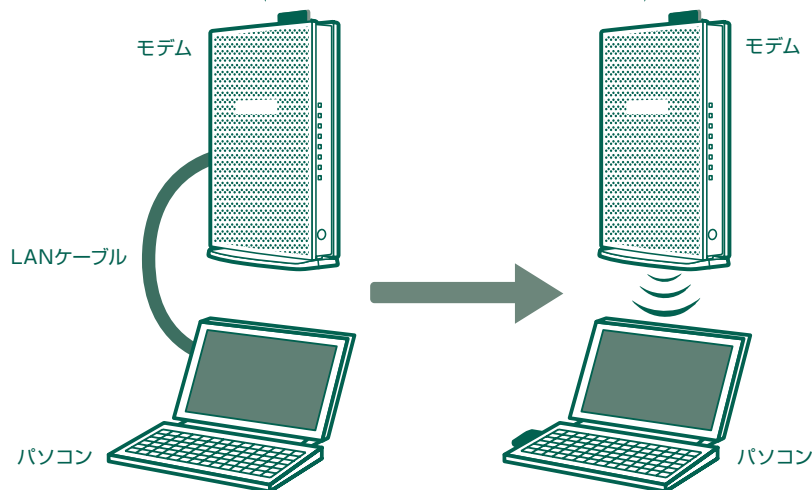


①無線LANの設定を行うとき

②無線LANの設定終了後

モデムにLANケーブルで接続したパソコンから、Internet Explorerを使って無線LANの設定を行います

無線LANで通信ができます



※図はトリオモデムの場合

①の状態を設定を開始しよう!



1 Internet Explorerを起動します。Internet Explorerの[アドレス]欄に

`http://172.16.255.254/`

と入力し、キーボードの[Enter]キーを押します。

⚠ 「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、[OK]をクリックしてください。

2 無線LANの設定画面を表示させるための「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されます。

ユーザー名 : user
パスワード : user

と入力し、[OK]をクリックします。

⚠ 「user」はすべて半角小文字で入力してください。

お持ちのモデムの種類によって「ユーザー名」と「パスワード」が異なる場合があります。モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。

3 Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面が表示されます。

無線LANの各種設定は、この「セットアップメニュー」画面から行います。

⚠ お申し込みいただいたサービスなどにより、画面表示が異なる場合もあります。詳細は次のページをご覧ください。

Step 3 「セットアップメニュー」画面にログインする

SSIDとWEPキーを設定する

トリオモデム26Mの場合

セットアップメニュー	
セットアップメニュー	簡単設定
簡単設定	SSID: BBUser
詳細設定	
SSIDは、「(半角)ダブルコーテーション」のみ使用できません。	
[OK]	

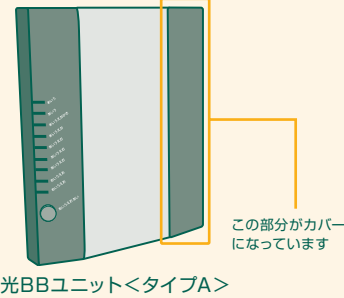
トリオモデム12Mの場合

無線アクセスポイントセットアップ	
セットアップメニュー	簡単設定
簡単設定	SSID: BBUser
詳細設定	
SSIDは、「(半角)ダブルコーテーション」のみ使用できません。アクセスポイント名は、0-9、a-z(半角英数字)の文字のみ入力可能です。任意の文字列を設定することが可能ですが、個人名や電話番号など、個人を特定できる文字列は使用しないでください。	
[OK]	

光BBユニット<タイプA>の場合

セットアップメニュー	
設定モード選択	
簡単設定モード	無線LANのSSID、WEP機能のみを設定します。
詳細設定モード	全ての機能を設定します(上級者向け)。

光BBユニットには<タイプA>および<タイプB>の2種類があり、設定手順や画面表示が異なります。お客様のご利用のサービスや環境に適したタイプのもをお送りしていますので、ご了承ください。



無線LANの各種設定は、この「セットアップメニュー」画面から行うよ。
ログインできたらSSIDとWEPキーを設定しよう！



無線LANを安全にご利用いただくために、セキュリティ設定が必要となります。ここでは、「簡単設定モード」を使って、SSIDとWEPキーを設定します。

トリオモデム3-G/トリオモデム3-G plus/BBモデム4-G/光BBユニットの場合

トリオモデム26M/12Mをご利用の方は、セキュリティ設定手順が他のモデムと若干異なりますので、P18をご覧ください。



1

P12をご参照のうえ、Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面を表示させたのち、「簡単設定モード」をクリックします。



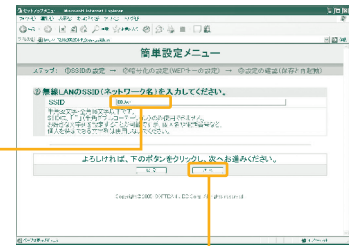
2

表示された[SSID]欄を確認します。SSIDの初期値は「BBUser」に設定されています(BBU:大文字、ser:小文字)。

SSID欄の初期値「BBUser」を消して、新たに任意の文字を入力してください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いいたします。

[次へ]をクリックします。



お持ちのモデムによって、初期値が異なる場合があります。モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。



- 必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。
- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
 - 最大32文字までの半角英数字で設定してください。

ヒント SSIDとは・・・
無線LAN機器からの電波を区別するための識別ID(ネットワーク名)です。最初は「BBUser」などに設定されていますが、お客様固有のSSID値を設定することにより、ご自分の無線LAN電波と他のお客様の電波の区別をつけることができます。

Step 3

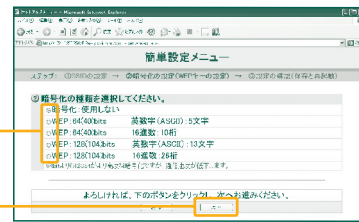
「セットアップメニュー」画面でログインIDとSSID/WEPキーを設定する

3

次に、WEPキーを設定します。
[暗号化の種類を選択してください]からご希望する暗号化の種類を選択します。

※選択の際は、右記「WEPキーの設定方法」をご参照ください。

[次へ]をクリックします。

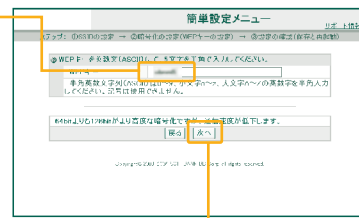


4

[WEPキー]欄に、③で選択した暗号化(WEP)に対応したWEPキーを設定します。
※設定の際は右記「WEPキーの設定例」をご参照ください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いします。

[次へ]をクリックします。



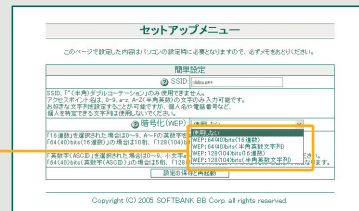
光BBユニット<タイプA>の場合
手順③と④の画面が異なります。

光BBユニット
<タイプA>については
P13をご覧ください。

3

[暗号化(WEP)]欄をクリックして、暗号化の種類を選択します。

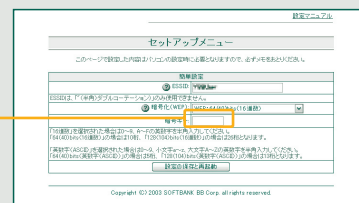
※選択の際は、右記「WEPキーの設定方法」をご参照ください。



4

[暗号化キー]欄に、手順③で選択した暗号化(WEP)に対応した暗号キーを設定します。

※設定の際は、右記「WEPキーの設定例」をご参照ください。



ヒント

WEPキーとは...



無線LANで通信する内容は、電波の性質上、電波を受信できる場所に第三者から通信内容を盗み見られてしまう可能性があります。WEPキーを設定することで通信内容が暗号化され、盗み見られる可能性を低くすることができます。

WEPキーの設定方法

「英数字」と「16進数」からご選択いただけます。機能的な違いはありませんので、お好みによりご選択ください。26桁か13桁(128bits)の暗号キーの場合、よりセキュリティ性が高くなりますが、通信速度が低下します。

※全て半角で設定をお願いいたします。

WEPキーの設定例

■「WEP: 64(40)bits(16進数)」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字を組み合わせるとして10桁の英数字を設定してください。

例) 0123ABCDEF, 0123456789, ABCDEF0123 など

■「WEP: 64(40)bits(半角英数文字列)」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字を組み合わせるとして5桁の英数字を設定してください。

例) 01abA, 12345, abcde, ABCDE など

■「WEP: 128(104)bits(16進数)」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字を組み合わせるとして26桁の英数字を設定してください。

例) 0123456789ABCDEF0123456789 など

■「WEP: 128(104)bits(半角英数文字列)」を選択された場合

「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字を組み合わせるとして13桁の英数字を設定してください。

例) 01234abcdABCD, 0123456789012, abcdefghijklm など



必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。

- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- 「パソコン用無線LANアダプタ」(P6参照)をご利用の際は、パソコン側でも(無線LANアダプタのユーティリティに対して)同じWEPキーの設定が必要です。設定方法の詳細については、お使いの無線LANアダプタ付属の取扱説明書などをご覧いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

トリオモデム26M/12Mの場合

※図はトリオモデム26Mの場合

1 P12をご参照のうえ、Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面を表示させます。

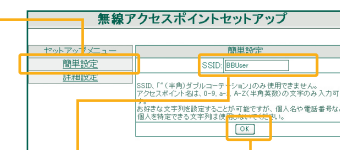
2

「簡単設定」をクリックします。
表示された【SSID】欄を確認します。
SSIDの初期値は「BBUser」に設定されています(BBU:大文字,ser:小文字)。

SSID欄の初期値「BBUser」を消して、新たに任意の文字を入力してください。

入力した情報は、お忘れのないよう、本冊子巻末の「設定情報一覧表」に記入をお願いいたします。

「OK」をクリックします。



お持ちのモデムによって、初期値が異なる場合があります。
モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。



必ず下記の点にご注意のうえ、設定をお願いいたします。

- お客様のお名前、ご住所、生年月日、年齢、性別、電話番号など、個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- 最大32文字までの半角英数字で設定してください。



SSIDとは・・・

無線LAN機器からの電波を区別するための識別ID(ネットワーク名)です。
最初は「BBUser」などに設定されていますが、お客様固有のSSID値を設定することにより、ご自分の無線LAN電波と他のお客様の電波の区別をつけることができます。

忘れずにメモしておこう！

・SSID

5

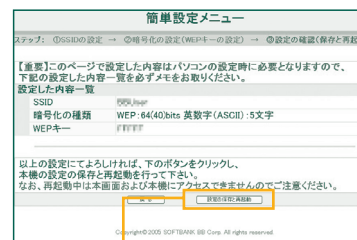
3・4で設定した内容が表示されます。

忘れずにメモしておこう！

- ・SSID
- ・暗号化の種類
- ・WEPキー



設定内容に間違いがなければ「設定の保存と再起動」をクリックします。



6

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、「OK」をクリックしてください。

ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。しばらくそのままお待ちください。



以上でモデムのセキュリティ設定は完了です！



モデムのセキュリティ設定が終わったら、パソコン側の設定も忘れずに！

P22ページに載ってるよ。



設定内容の確認

設定した内容は、セットアップメニューで「設定確認」をクリックすると表示されます。

※光BBユニット(タイプA)を除く



ヒント



WEPキーとは...

無線LANで通信する内容は、電波の性質上、電波を受信できる場所に第三者から通信内容を盗み見られてしまう可能性があります。WEPキーを設定することで通信内容が暗号化され、盗み見される可能性を低くすることができます。

WEPキーの設定方法

いくつかの設定方法がありますが機能的な違いはありませんので、お好みによりご選択ください。WEPキーの長さが64bitsよりも128bitsのほうがセキュリティ性が高くなりますが、通信速度が低下します。
※全て半角で設定をお願いいたします。

WEPキーの設定方法

- ⑦の〔キーの形式〕で「英数字(ASCII)を使用」を選択された場合
「0」～「9」までの数字と、「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字の組み合わせが可能です。
⑥の〔WEPキーの長さ〕で「40bits/64bits」を選択 : 5桁
⑥の〔WEPキーの長さ〕で「128bits」を選択 : 13桁
- ⑦の〔キーの形式〕で「16進数を使用」を選択された場合
「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」までの半角大文字の組み合わせが可能です。
⑥の〔WEPキーの長さ〕で「40bits/64bits」を選択 : 10桁
⑥の〔WEPキーの長さ〕で「128bits」を選択 : 26桁

3 設定内容を保存するための確認画面が表示されますので、〔OK〕をクリックします。設定がモデムに登録されます。

4 次に、〔詳細設定〕をクリックします。

5 「詳細設定」メニューが表示されます。
〔暗号化の設定(WEP)〕をクリックします。

6 「暗号化の設定(WEP)」画面が表示されます。
〔WEPキーの長さ〕欄から「40bits/64bits」または「128bits」を選択します。

7 〔キーの形式〕欄をクリックして、「英数字(ASCII)を使用」または「16進数を使用」を選択します。
次に、〔使用する暗号キー〕欄からキーを選択します。通常は〔キー-1〕を選択してください。

8 ⑦で選択したキーの番号に対応する入力欄に、WEPキーを設定します。
※〔キー-1〕を選択された場合はキー-1の入力欄を使用します。
※ここには⑥で選択した(WEPキーの長さ)が表示されます。
入力後、画面の下の〔OK〕をクリックします。

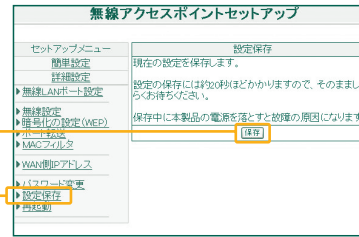
忘れずにメモしておこう!

- ・ WEPキーの長さ
- ・ キーの形式
- ・ 使用する暗号キー

パソコンのセキュリティ設定を行う

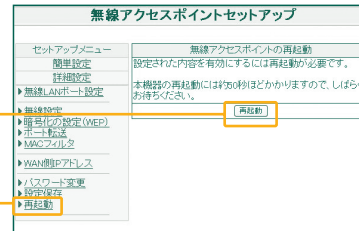
9 左側に表示されたメニューから**〔設定保存〕**をクリックし、右側の画面の**〔保存〕**をクリックします。

設定が保存されます。



10 左側に表示されたメニューから**〔再起動〕**をクリックし、右側の画面の**〔再起動〕**をクリックします。

これまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。



以上でモデムのセキュリティ設定は完了です！

モデムのセキュリティ設定が終わったら、パソコン側の設定も忘れずに！

P22ページに載ってるよ。

WEPキーを設定して通信内容を暗号化すると、「データを暗号化する処理」と「暗号化したデータを復元する処理」が加わりますので、暗号化しない状態に比べて通信速度が多少遅くなる場合があります。

モデムのセキュリティ設定が完了したら、次はパソコン側の設定を行います。お使いのパソコンや、ご用意いただいたパソコン用無線LANアダプタの種類によって設定が異なりますので、下記をご確認のうえ、設定を行ってください。



お使いのパソコンが無線LAN機能を内蔵している場合

パソコンの取扱説明書などをご参照いただき、設定してください。



Windows Vista/XPをご利用の場合は次のページで設定方法をご紹介します。

パソコン用無線LANアダプタをご利用いただく場合

1 パソコンに、パソコン用無線LANアダプタのドライバをインストールします。

⚠ ドライバのインストール方法やパソコンへの取り付け方につきましては、無線LANアダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

2 パソコンに、無線LANアダプタを取り付けます。*下記イラストは一例です。



3 モデムに設定したSSID・WEPキー(P14/P18)と同じものを、無線LANアダプタにも設定します。

⚠ SSID・WEPキーの設定方法は無線LANアダプタごとに異なります。詳細につきましては無線LANアダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。



無線LANの設定完了！

より高度な暗号化(WPA-PSK)を利用したり、利用者の制限などの高度なセキュリティ設定を行う場合は、「無線LANの詳細設定」(P27~)をご覧ください。

Step 3

Step 4

パソコンのセキュリティ設定を行う
SSID/WEPキーを設定する

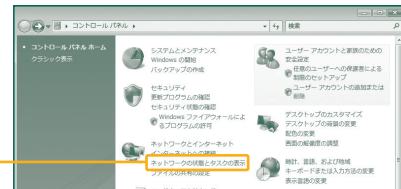
無線LAN機能を内蔵したWindows Vistaの場合

ここでは、無線LAN機能を内蔵したWindows Vistaでのセキュリティ設定手順をご説明します。設定がうまくいかない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書や、メーカーのサポートページなどをご参照ください。

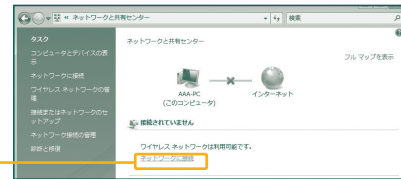


1 画面の左下にある〔スタート〕メニューをクリックし、〔コントロールパネル〕を選択します。

2 〔ネットワークの状態とタスクの表示〕をクリックします。



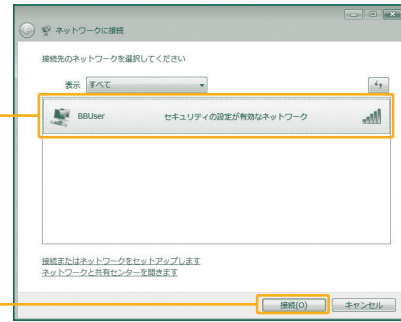
3 〔ネットワークに接続〕をクリックします。



4 モデム側に設定した〔接続先のネットワーク名 (SSID)〕が表示されます。

〔BBUser〕(初期値)、もしくはご自身で設定されたSSIDが表示されていることを確認します。利用したい〔接続先のネットワーク (SSID)〕を選択し〔接続〕をクリックします。

! 〔接続先のネットワーク名 (SSID)〕は複数表示される場合があります。モデムで設定した〔接続先のネットワーク名 (SSID)〕をご確認のうえ、選択してください。

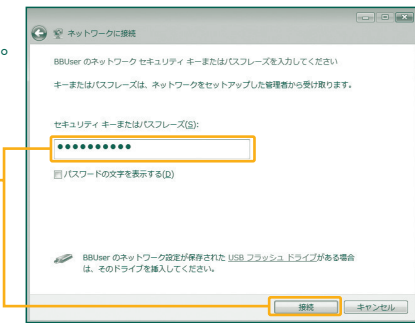


お持ちのモデムによって、初期値が異なる場合があります。モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。

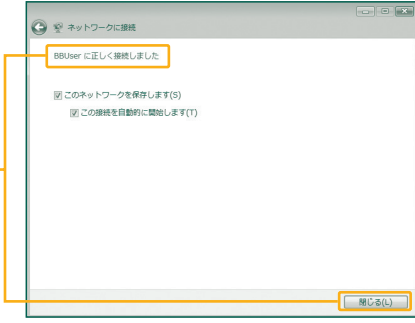


5 モデムで設定した〔WEPキー〕を〔セキュリティキーまたはパスキー〕へ入力します。入力後、〔接続〕をクリックします。

! モデム側でWEP(またはWPA-PSK)を未設定の場合、この画面は表示されません。

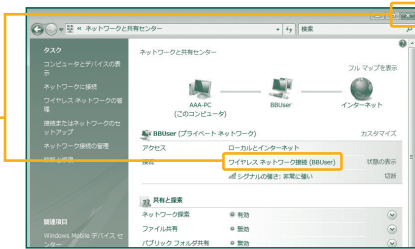


6 4で選択した〔接続先のネットワーク名 (SSID)〕が表示されていることを確認し、〔閉じる〕をクリックします。



7 接続状況が表示されます。

〔ワイヤレスネットワーク接続〕に〔接続先のネットワーク名 (SSID)〕が表示されていることを確認してください。確認後、ウィンドウ右上の〔×〕ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。



以上でWindows Vistaでのパソコンのセキュリティ設定は完了です!



無線LAN機能を内蔵したWindows XP(SP2)の場合

ここでは、無線LAN機能を内蔵したWindows XP(SP2)でのセキュリティ設定手順をご説明します。設定がうまくいかない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書や、メーカーのサポートページなどを参照ください。



1 [スタート]ボタンをクリックし、[接続]→[すべての接続の表示]をクリックします。

※スタートメニューの中に[接続]がない場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]をクリックします。
※スタートメニューの中に[マイネットワーク]があれば、それを右クリックして[プロパティ]を選択してもかまいません。

2 「ネットワーク接続」画面が表示されます。[ワイヤレス ネットワーク接続]を選択し、右クリックで表示されるメニューから[プロパティ]をクリックします。

3 「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」画面で、[ワイヤレス ネットワーク]タブを選択します。

4 [Windowsでワイヤレスネットワークの設定を構成する]をチェックします。[利用可能なネットワーク]の欄の[ワイヤレスネットワークの表示]をクリックします。

5 「ワイヤレスネットワークの選択」画面が表示されます。

[BBUser] (初期値)、もしくはご自身で設定されたSSIDが表示されていることを確認します。SSIDを選択して、[接続]をクリックします。

お持ちのモデムによって、初期値が異なる場合があります。モデム用無線LANカードに本誌以外の別紙が同梱されているお客様は、そちらのご案内も必ずお読みください。

6 ネットワークキーの入力を求める画面が表示されます。すでにモデム側で設定したWEPキー(または暗号キー)を入力し[接続]をクリックします。

⚠ モデム側でWEP(またはWPA-PSK)を未設定の場合、セキュリティで保護されていないことを警告するメッセージが表示されます。内容をご確認のうえ、接続する場合は[接続]をクリックします。

※いったん接続した後は、上記画面は表示されません。

7 選択したSSIDの右上に「接続」と表示されていることを確認してください。

以上でWindows XPでのパソコンのセキュリティ設定は完了です!